



鉄鋼スラグは有望な農業資材となり得るか？ — 農業分野での技術開発の可能性を探る —



2015年

11月27日(金) 10時～16時30分
東京農業大学 横井講堂

(小田急線「経堂駅」「千歳船橋駅」より徒歩15分)

1. 基調講演

鉄鋼スラグを農業生産現場で活用するための研究開発と普及
後藤逸男 (東京農業大学名誉教授)

2. 話題提供

- ◆ 東北地域における野菜類土壌病害の被害軽減技術への利用
岩間俊太 ((地独) 青森県産業技術センター農林総合研究所)
- ◆ 転炉スラグ施用時の肥培管理と復田した場合の影響
谷川法聖 ((地独) 青森県産業技術センター農林総合研究所)
- ◆ 栽培農家での利用の現状と課題
高倉克弥 (JAとびあ浜松)
- ◆ 被害軽減機構の解明の取り組み
門田育生 (農研機構東北農業研究センター)
- ◆ 土壌微生物の動態から見た転炉スラグの特性
森本 晶 (農研機構北海道農業研究センター)
- ◆ 新たな防除技術開発に向けて
今崎伊織 (農研機構東北農業研究センター)
- ◆ 作物のカドミウム吸収抑制への利用
大島宏行 (東京農業大学応用生物科学部)
- ◆ 藻場造成等海域利用に向けた取り組み
加藤敏朗 (新日鐵住金(株)先端技術研究所)
- ◆ 水田で発生するメタン制御利用に向けた取り組み
犬伏和之 (千葉大学園芸学部)

3. 総合討議



参加無料 定員200名

参加申込

当日の参加も可能ですが、事前の参加申込みをお願いします。申込方法は、農研機構ホームページをご覧ください。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2015/09/059519.html>

申込み締切：11月17日(火)

お問合せ先

農研機構東北農業研究センター
産学官連携支援センター

e-mail : sangaku@ml.affrc.go.jp

電話/FAX : 019-643-3460

主催：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター

後援：東京農業大学、日本土壌肥料学会、日本植物病理学会